

## 平成 28 年度「図書館情報入門」標準実施内容

学習の流れ	内容	時間	備考
導入	先生からの導入、本講義の目標や意義について（TA の体験談など）	10 分	講師・TA による講義
講義	① よいレポートとは（信頼できる文献に基づいた過去の知見と自分の主張を分けて書くこと） <ul style="list-style-type: none"> <li>情報の生産と流通について</li> <li>Web 上の情報を扱う際の注意点、情報の信頼性について</li> </ul> ② 課題解決のための情報・文献の入手 <ul style="list-style-type: none"> <li>雑誌記事・論文を探す</li> <li>北大にある図書や雑誌を探す</li> </ul>	25 分	講師による講義  所々に演習含む （CiNii Articles, 北大蔵書目録）
振り返り	① 論文探索（CiNii Articles） <ul style="list-style-type: none"> <li>講義に関連のあるテーマで</li> </ul> ② 図書探索（北大蔵書目録蔵書検索） <ul style="list-style-type: none"> <li>北図書館に移動し実際に図書を手に取る演習含む</li> </ul>	45 分	学生によるアクティビティ
まとめ	① 振り返りのまとめ ② その他文献収集に関する便利な図書館サービスの紹介 <ul style="list-style-type: none"> <li>図書館 Web サービスの紹介</li> <li>その他のデータベース紹介</li> <li>キャンパス外からの電子リソース、データベースへのアクセス方法（リモートアクセスサービス）</li> <li>文献収集で困ったら（参考調査サービスの紹介）など</li> </ul>	10 分	講師によるまとめ、学生によるアンケート等

※ 上記が標準的な内容です。

※ ご希望により例えば以下のようなカスタマイズも可能です（カスタマイズをご希望の場合は事前の打ち合わせをお願いしています。）。

- 講義時間の半分（45 分）等通常より短い時間で実施する（事前に e ラーニング教材による予習を課す）。
- 文献探索だけではなく、北図書館の学習スペース紹介等の図書館利用方法ガイダンスを含む。
- 講義課題に即したツールの紹介・演習・振り返りの実施（新聞記事探索、統計探索等）。